＊＊ 2023年 7月（第4版）
＊ 2021年10月（第3版）

医療機器認証番号 223AFBZX00112000

機械器具 06 呼吸補助器

管理医療機器　呼吸回路セット　JMDNコード 70566000

ブリージングシステム

再使用禁止

【警告】

◆ 本品を使用する前に、呼吸回路の接続部が確実に接続されていることを確認し、人工呼吸器等に接続し、リークや閉塞がないことを確かめてください［閉塞やリークにより換気障害が生じるおそれがあります］。

◆ 加温加湿器を使用する場合は、呼吸回路をタオル、毛布等で覆わないでください［呼吸回路が過熱するおそれがあります］。

◆ 加温加湿器を使用する場合は、呼吸回路を患者さんの皮膚に長時間接触しないようにしてください［熱傷のおそれがあります］。

【禁忌・禁止】

◆ 再使用禁止

◆ 消毒・滅菌処理をしないでください［本品に変質等の品質上の不具合が生じる可能性があります］。

＜併用医療機器＞

◆ 加温加湿器を使用する場合は、人工鼻との併用はしないでください［人工鼻のフィルタが閉塞し、換気が困難となるおそれがあります］。（主要文献1.参照）

【形状・構造及び原理等】

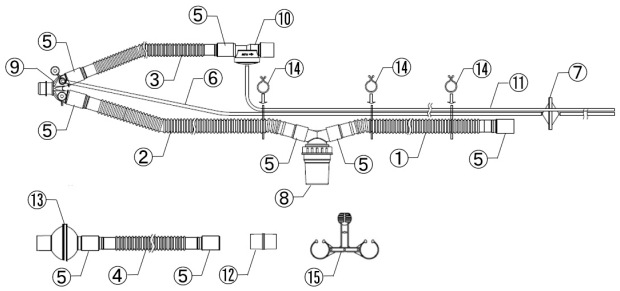
1. 構成

本品は形状、寸法に示す部品で構成されている。

2. 形状、寸法

＊ 1）ディスポ加温加湿呼吸回路 成人用（呼気弁ツキ）（51008989）

＊



＊

	セット内容
①	チューブ（ブルー）内径22mm 長さ75cm
②	チューブ（ブルー）内径22mm 長さ75cm
③	チューブ（クリア）内径22mm 長さ45cm
④	チューブ（ブルー）内径22mm 長さ75cm
⑤	カフコネクタ　22M-22F
⑥	圧モニタラインチューブ
⑦	ラインフィルタ
⑧	ウォータトラップ
⑨	パラレルYピース（温度ポート×2、キャップ付）
⑩	CV-1バルブ
⑪	呼気弁ラインチューブ
⑫	ストレートアダプタ
⑬	フィルタ BSF103
⑭	チューブクリップ
⑮	チューブハンガー

3. 作動原理

使用目的に合わせ、構成品を選択して使用することにより、人工呼吸器等の呼吸回路部品として使用できる。呼吸回路は中空である呼吸管内にガスを通過させることによって目的の場所に送気するものである。

【使用目的又は効果】

人工呼吸器等に接続し、呼吸管理に用いる。

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. ガスリーク注意喚起のため、ウォータトラップの貯水カップの上部に同梱されている「ガスリーク注意ラベル」を貼付けてください。

＊ 2. チューブ（ブルー）④の一端をチャンバの空気流入口に接続し、チューブ（ブルー）④の他端に接続したフィルタBSF103⑬を人工呼吸器空気流出口に接続してください。また、チューブ（ブルー）①をチャンバの吸気流出口に接続してください。必要に応じて、ストレートアダプタ⑫を接続してください。

＊ 3. 呼気弁ラインチューブ⑪を人工呼吸器の呼気弁ライン接続口に接続してください。

＊ 4. 気道内圧チューブの必要な人工呼吸器は、圧モニタラインチューブ⑥を人工呼吸器のコネクタに接続してください。気道内圧チューブの不要な人工呼吸器の場合は、圧モニタラインチューブ⑥を外し、このポートを付属のキャップでしっかりと塞いでください。

＊ 5. 温度計を使用する場合は、パラレルYピース⑨の吸気側のポートに取付けてください。

6. 使用前の回路テストを行ってください。また、テストラングを使用して人工呼吸器が正しく作動することを確認してください。

C0276-B13
Rev. 4

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

◆ 回路の接続部を万一外した場合は、コネクタのテーパー表面に水その他の付着がなく、清潔かつ乾燥した状態で接続してください。

＊ ◆ 呼吸回路にリーク等の問題がある場合は、すぐに呼吸回路を交換してください。

◆ 圧モニタラインチューブに水滴が流入しないよう、圧モニタラインチューブ差込口が常に上になるように設置してください。（主要文献2.参照）

◆ 圧モニタラインチューブに水滴が見られた場合には速やかに取り除いてください［水滴でチューブ内が閉塞し、アラームが誤作動したり、適正な換気が維持されない等のおそれがあります］。

＊ ◆ ウォータトラップの排水は適宜行い、排水後は、貯水カップを垂直に差し込み、時計回りに丁寧に回して、貯水カップを正確に取付けてください［貯水カップが適切に接続されていないとリークの原因となります］。

◆ 本品に過剰な負荷がかからないように注意してください［回路の潰れや折れ曲がりにより、閉塞等の原因となるため］。

◆ 本品を人工呼吸器等に接続して使用する際は、呼吸回路にリーク及び分泌物による閉塞・流量抵抗の増大が生じていないことを確認してください。

◆ 使用中は患者さんの状態に十分に注意を払ってください。

◆ 使用中に回路の外れや折れ曲がりがないよう適宜確認してください。

◆ 回路内に分泌物が蓄積された場合は、すぐに呼吸回路を交換してください。

◆ 回路内に過度の結露がないことを定期的に点検してください。異常を認められた場合は、直ちに新しい呼吸回路と交換してください。

＜その他の注意＞

◆ 直射日光、高温、多湿な場所や、水濡れを避けて室温で保管してください。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管環境条件＞

温度：－10～50℃

湿度：15～95%（非結露）

＜使用期間＞

2週間を目安に使用してください（自己認証による）。

【主要文献及び文献請求先】

（主要文献）

1. 薬食審査発第0911004号/薬食安発第0911002号「人工呼吸器回路における人工鼻と加温加湿器の併用に係る添付文書の自主点検等について」（平成20年9月11日、厚生労働省）

2. 薬食安発0825第2号/薬食機発0825第6号「人工呼吸器呼吸回路における気道内圧モニター用チューブに係る添付文書の自主点検等について」（平成21年8月25日、厚生労働省）

（文献請求先）

＊＊ アイ・エム・アイ株式会社　マーケティング部

＊＊ TEL：03-5829-5803

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社

製造業者名（国名）：Vincent Medical（Dong Guan）Manufacturing Co., Ltd.
（ビンセントメディカル（ドングァン）マニファクチャリング社）（中国）